いっぽいっぽ

学校図書館巡回ニュース

かんがえ　かんがえ

63 号

2023 年 9 月発行

蘭越町花一会　Tel・fax　57-6085
学校図書館巡回派遣事業担当
若林由美子（司書・司書教諭有資格）
金子千明　（司書有資格）

今年は特別な暑さのなか行った蘭越小学校の「みんなの本だな」。けれども、どの学年の子供たちも集中してブックトークを聞き、本選びを楽しむ様子はいつもと変わりませんでした。毎年行う６年生へのブックトークは戦争の悲惨さを伝えるものですが、トーク後はすぐに子供たちが紹介された本に集まります。戦争について子供たちが知るチャンスを少しでも作れたらと思います。

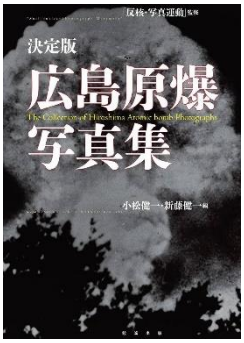
２学期もいろいろな場面で図書館をご利用ください。

蘭越小学校　みんなの本だな

蘭越小学校の「みんなの本だな」は 6 年生から始まりました。ブックトークは「知ることから始めよう」をテーマに広島出身の司書により戦争の悲惨さを伝え、平和を願うノンフィクション、小説、漫画等、十数冊の本が紹介されました。

紹介された本の一部

『あの子たちがいた七月』（共同文化社）
北海道空襲があったのは終戦のほんの１か月前。犠牲となった子供たちについて紹介されました。

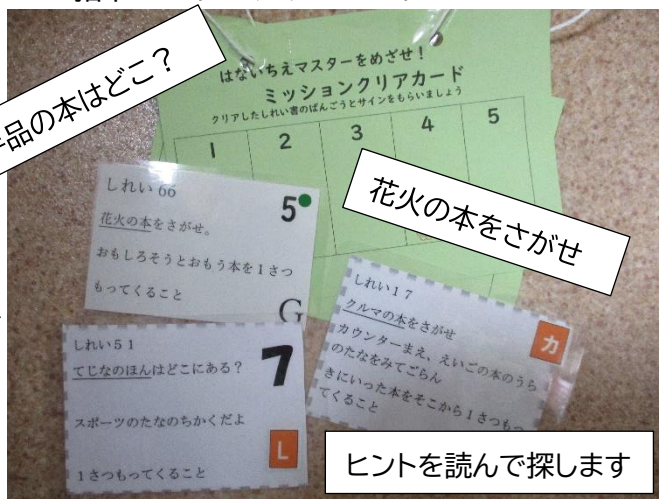


『広島原爆写真集』（勉誠出版）
３ヵ月で１４万人もの人が亡くなったその真実を知ってほしいと紹介されました。

蘭越小学校　図書館活用支援　2年生生活「みんなでつかうまちのしせつ」

まずは子供たちの質問に答えました。

指令カードとクリアカード



本探し図書館ミッション

最後に１冊本を借りました

花一会がどんな活動をしているのかの説明後「花一会マスターを目指せ」と題した本探しゲームを行いました。楽しく図書館探検ができるプログラムです。みんな一生懸命活動していました。

中学校職業体験

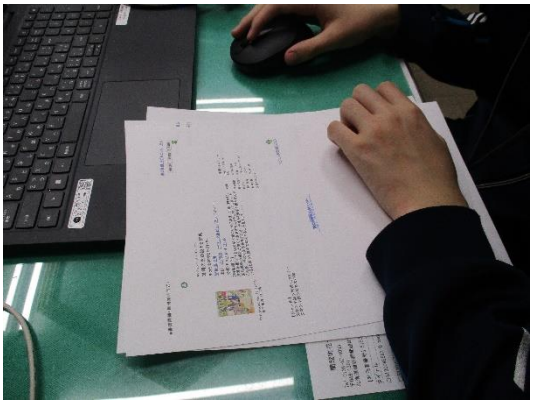
２年生の本探しのお手伝い

本人が２年生の時に花一会に来たことを覚えているそうで、子供たちと積極的に接していました。

新着本の登録

ブックコート

選書法を聞いて、実際に花一会でピックアップした複数の本について自分で調べてもらい選書した2冊がこちらです。購入しました。



『15 歳のテロリスト』
松村涼哉　KADOKAWA

『環司先生の謎とき辞典』
皆藤黒助　ポプラ社